

DOPPELGÄNGER OUTDOOR®

マットインスリーピングバッグ取り扱い説明書

型番:S1-283/284

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

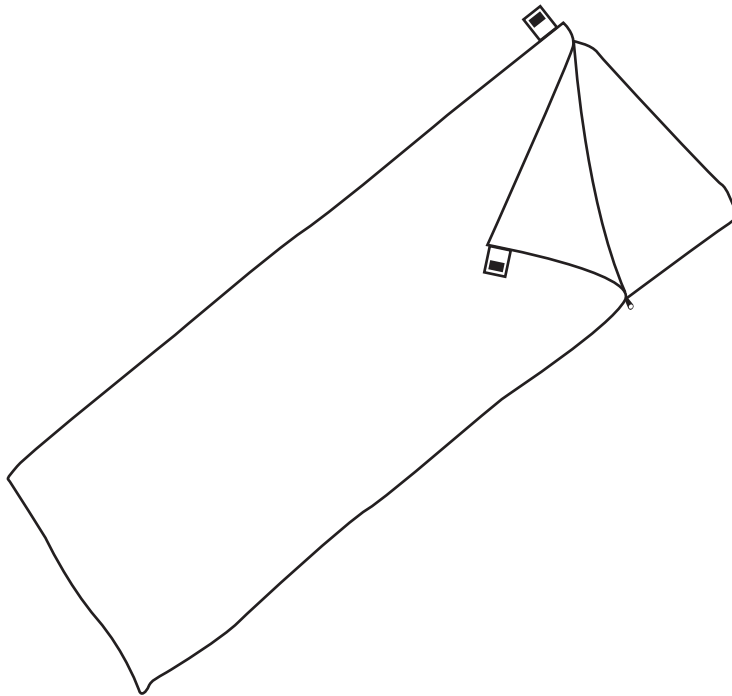
本製品をご使用の際は、必ず本書をお読みいただきご理解の上ご使用ください。

また、お読みいただいた後もこの説明書は大切に保管してください。お買い上げ日または、商品到着後7日間以内に不具合が無いかをご確認くださいませよう、お願いいたします。

該当期間を過ぎた場合は、製品保証の対象外となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

※小さなお子様をご使用になる場合は※

保護者の方が、当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様につき添ってください。



製品アンケート実施中

【毎月抽選で10名様にオリジナルグッズをプレゼント!】

アンケートフォームはコチラから

ビーズ株式会社 アンケート

<https://www.be-s.co.jp/abc/agree/dod/>



facebook ページ

【新製品やキャンペーンなど、お得な情報を発信中!】

facebook ページはコチラから

DOPPELGÄNGER OUTDOOR

<http://www.facebook.com/doppelgangeroutdoor>



ご使用上の注意（ご使用前に必ずお読みください。）

使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくために、以下に書かれた警告注意事項を必ずお守りください。

【安全にお使いいただくために】

- DOPPELGANGER OUTDOOR が取り扱う寝袋は、野外活動で使用することを目的として作られたものですので、本来の目的以外には使用しないでください。
- 色落ちする場合がありますので、他の物と一緒に洗わないでください。
- 長時間の水への浸漬はお避けください。
- 乾燥機の使用はお避けください。
- 漂白剤や漂白剤入りの洗剤の使用はお避けください。



警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

火災の恐れがあります。タバコ、たき火など火気の近くには設置しないでください。
また火気を近付けたり接触させないでください。

釘、くい、貝殻、ガラス片など、とがったものと接触させないでください。

高圧ポンプや、自動車の排気ガスを使用して空気を注入しないでください。

お子様のみの使用は非常に危険です。保護者の監督の下でご使用ください。



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

初めて使用する時や、長時間保管していた後は、マットへ自動的に空気が入りづらい場合があります。その場合は市販のポンプ等を使用し空気を注入してください。

分解したり、改造したりしないでください。

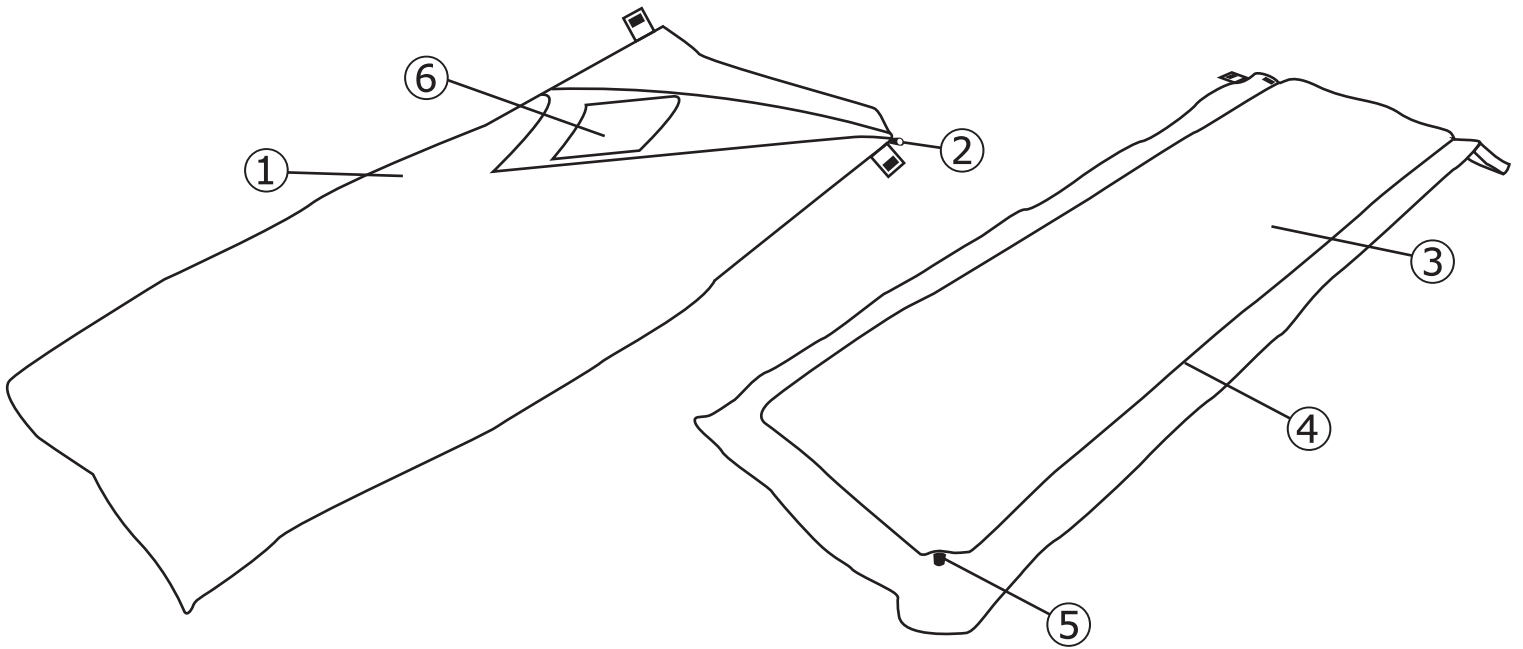
使用後は完全に乾燥してから保管してください。

寝袋を水洗いする際は、必ずマットを外してから手洗いで行ってください。

- 本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄処分に従って廃棄してください。
- 保管は火気や直射日光を避け、湿気が少なく風通しの良い場所に保管してください。

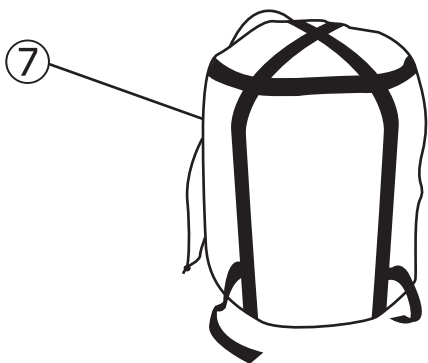
各部の名称

①	寝袋
②	ジッパー
③	インフレーターブルマット
④	寝袋・マットドッキング部
⑤	エアバルブ
⑥	スマホポケット
⑦	コンプレッションバッグ



表

裏



< 使用方法 >

1. コンプレッションバッグより寝袋を取り出します。



2. 平らな地面の上に広げます。



3. 寝袋に付いているインフレーターマットのエアバルブを反時計回りに回して緩めます。マット内部と外部との気圧差により、マットが自動的に空気を吸い込みます。



4. 自動的に空気を吸い込み膨張したらエアバルブを時計回りに回し、空気がもれないように閉じます。マット内の空気が不足していると感じるときは、エアバルブを緩め、市販のポンプを利用し、マット内部に空気を注入してください。ポンプで空気を注入する際は、エアバルブとポンプの隙間を塞ぐなどしてください。
※エアバルブのキャップは取り外すことができません。



[寝袋内側のポケット]

寝袋内側にあるポケットは、寝袋に入ったままの状態、スマホ操作が行えるスマホポケットです。



< 収納方法 >

1. インフレーターマットのエアバルブを反時計回りに回して緩めます。



2. マットを寝袋に付けた状態でマット側が外側になるように2つ折りにします。



3. エアバルブと反対側から製品を手や膝などで押さえ、空気を抜きながら、丸めていきます。空気を抜き終わったら、マットが再び膨らまないよう、エアバルブを閉じてください。



4. 小さく丸めた製品を収納袋に入れます。
この際、袋にあるベロ部分は製品収納後に被せます。



5. ベロ部分を手で押さえながら、袋のひもを閉じれば完成です。
お好みでバッグに付属するベルトをしめ、適度に袋を圧縮することが可能です。

